

通う人の
言葉から
見えてくる
スクール

内田明子さん(24)

学ぶ人 学ぶ場所

何の知識もないまま飛び込んだデザインの世界。美術系の大学を出てはいたものの、慣れないデジタル環境に自信をなくしてしまった彼女は、改めてグラフィックデザインを学び直すことにした。

文・陸川賢 撮影・黒田彰



より深く、実践に即したスキルの獲得

今回取材で訪れたインディーフォルダは、DTP/グラフィックデザインのみならず、プログラミングやWEBなど多数のコースが用意されている総合スクール。そして、内田明子さんは「グラフィック応用コース」に通う受講生だ。

彼女は以前、飲食会社のデザイン部でDTPデザインの仕事をしていた。美大出なのでデザインは身近な存在だったが、学んでいたのはほぼアナログだったため、デジタル環境での仕事に戸惑いを隠せなかった。

「仕事自体は楽しかったのですが、自分の非力さを痛感して、どんどん自信がなくなっていくってしまっただけです」

そして内田さんはグラフィックデザインを本格的に学ぼうと決意する。

数あるスクールの中から、インディーフォルダに通う決め手となったのは、「ほかに2つほど学校を見学しましたが、『ソフトの操作をマスターしましょう』までだったんです。でもインディーフォルダは、完全データの作り方や字間行間の空け方といった、その先にあるものを学べるとわかって決めました」

という、より深いカリキュラムが組まれていることに加え、スクーリングのスタイルも合っていたためだ。

自由度の高い学習スタイル

スクールというと、何名かの生徒が教室で同じ科目・課題をこなしていくというのが通常だが、インディーフォルダでは、オンデマンド式を採用している。こ

れは、カリキュラムをビデオ録画しておき、生徒はそのビデオを見て、操作をなぞりながら学習していくというものだ。

オンデマンドなので、学校が開いてさえいれば、いつでも好きなだけ学習することができる。これはキャリアアップや転職を考えている既卒社会人にとって、とても利用しやすいスタイルである。

基本的に自習型ではあるが、質問したいことが出た場合に話を聞ける先生もいるほか、ビデオチャットを使って、別の校舎にいる先生とリニアにやりとりしながらマンツーマンで指導を受けることができ、効率性が損なわれることはまったくないのも特徴だ。

また、オンデマンドのカリキュラム以外にも、学校側が一般企業が募集しているコンペティション情報も多数公開しており自由に応募することができる。その際は、コンペブトメーカーやラフの段階から指導を受けることになり、実践と交わらぬ経験を積むことができる。実際、内田さんはいくつかのコンペティションで賞をもらっている。が、それでも内田さんは気を緩めてはいない。

「今は、知識を含めてグラフィックの引き出しをどんどん作っていきたくと思っています。具体的な将来はまだ考えていませんが、クライアントやユーザーとデザインを通してコミュニケーションできるデザイナーになりたいと思っています。最初に挫折を味わいましたが、もう一度頑張って、それでもダメならデザインの仕事諦めようと思ってるんですけど、自分の中でぶれはありませんね」

内田さんの視線は、真っ直ぐと未来を見据えているようだ。

もう一度頑張って、
それでもダメなら
諦めようと思ってる勉強中です。

インディーフォルダの様子



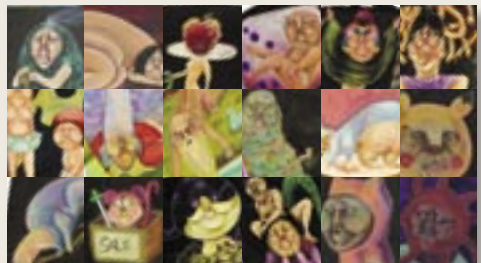
ビデオオンデマンド形式の受講設備。最新のDTP環境からWEBデザインやリナックスの設備が同じスペースに共存している。



オンデマンドの講義ビデオを視聴しながら、自分のペースで課題をこなしていくこのシステムでは、ヘッドフォンをしていることもあり、かなり集中力が増す。わからないことがあれば、常駐の講師やチャットカメラ経由での指導を受けることができる。



毎月開催される、市場を想定したパッケージデザインコンペで見事優秀賞に輝いた内田さんの作品。課題は栄養ドリンクのネーミング・ラベルデザインで、女性にも手に取ってもらえそうなキャラクターと鮮やかな色使い、印象に残る商品名のどれもが評価された。



おひらけ時

聖書を題材にしたポストカード。個性的なタッチで描くシュールリアリズム調な人物イラストは、大変印象深く、物語性がある。

インディーフォルダ 池袋校

☎ 0120-333-933
 ① <http://www.indyfolder.jp/>
 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-7-5
 池袋イースタンビル4F



今回紹介したDTPグラフィックのクリエイティブコースの他にもWEBプログラミングや、Flashプロコース、ビジネスパブリッシングコースなどが開講されており、PCのスキルアップから資格取得までをトータルでサポートしてくれる。

すべての校舎が駅の近くで、年末年始を除き年中無休。月曜日から木曜日までは10時~22時まで、金土日曜日は10時~19時まで開かれているなど、自分の都合に合わせて、自由な時間設定で学ぶことができるようになっている。

先生に
聞きました!



水井絢子 講師

●インディーフォルダへ通われている方はどのような方が多いですか？

未経験からスタートされる方が多いですね。社会人の方で、新しいことを始めたいと思ったり、キャリアアップしたいと思ったりの方が多くいらっしゃいます。女性であれば、出産後も続けられるスキルを身につけたいという方もいらっしゃいます。

●オンデマンドシステムの最大の魅力はどこなところですか？

受講生がご自身のレベルに合わせて、納得いくまで何度でも学べる点です。フリータイム制は、クラス制と違い、いつでも受講していただくことができますので、受講生の都合に合わせて利用できる点もスクーリングする上で安心できる点だと思います。

●カリキュラム以外での利用はできますか？
 はい。カリキュラム以外の復習などは開校時間内であればいつでも無料で行っていただくことができます。また受講終了後1年間は、

マシンもプリンタも自由に使えますので、就職活動用の作品作りなどに活用していただけます。

●就職へ向けたサポートはどのようなようになっていますか？

個別カウンセリングや就職セミナーは随時行っています。受講生限定の求人情報のほか、企業インターン制度などもご利用いただけます。また、カリキュラム以外にも、現場で必要な知識やスキルを体系的に学んでもらうためのライブ授業や、就職活動用の履歴書や職務経歴書の書き方から作品集の作り方、個々の作品に対するアドバイスも行っています。

●これからスクールへ通いたいと考えている人へ、アドバイスをお願いします。

普段、Macやパソコンを使用していても、フォトショップなど専門のアプリケーションを触る機会はありません。スクールへ通うのであれば、まず基本をしっかり身につけることが大事になってきます。そうすれば、応用もできるようになりますし、コツコツと学んでいただければ必ず道は拓けます。

●各校の拠点を教えてください。
 関東では東京都に8校、神奈川県に3校、千葉県に2校、埼玉県に1校あります。ほかには愛知県に1校、京都府に1校、大阪府に3校、兵庫県に1校あります。



スクール
情報

Macを学べるスクールへ通ってみませんか？ Mac Fanのホームページ<<http://macfan.jp/>>には全国のMacスクールリストが掲載されています。各スクールへのリンクもありますのでご利用ください。